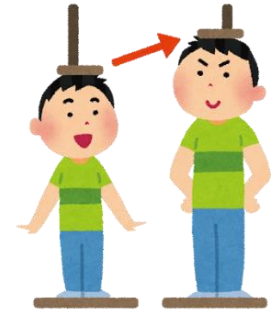




学年行事おつかれさまでした

新入生セミナー、森林探究実習、クラスマッチと、先週は各学年で学年行事がありました。思いがけぬ楽しさや気付きを感じたり、自分や仲間の良さを再発見したりと、皆それぞれに学びがあったらと推察します。普段とは異なる過ごし方の中で、自分の成長や、考え方の変化を認知した人もいます。

安定した日常を大切に過ごすからこそ、学校行事のような特別な出来事は、心の葉として色濃く残るものです。日々の授業や部活動、クラスの時間といったルーティンも、大会や行事のようなイベントも、充実した高校生活に欠かせぬ両輪です。高校生は、身体は大人に近づきつつも、心はまだ成長期。経験や出会いを、自分の成長に繋げていきましょう。



テストは成長の大きなチャンス！

5月23日(火)から5月26日(金)には、1学期中間考査があります。定期考査は、授業内容の定着度合いを確認し、今後の学習計画を見つめ直す良い機会です。テスト勉強の中で、時間の使い方を考えたり、苦手克服を模索したりすることは、**困難を乗り越える力**（心理学用語でレジリエンス）を高めます。また、**解決するために誰かを頼る力**（援助希求能力）がうまく発揮できると、スムーズに課題を乗り越えられることもあります。日々の学校の授業を大切に、先生や友達をうまく頼りながら、実力を高めていきましょう。

3年生 ～やりたいことが学べる学校を比較しよう～

「模試がE判定だから…」と、やりたいこと、学びたいことを諦めていませんか。3年1学期の模試は、浪人生や、先取り学習している高校とも比較され、偏差値は低くなりやすいものです。しかし、模試の結果で安易に志望校を変えたり、一般入試を避ける目的で推薦を考えたりするのは考え物です。まして、新課程入試を眼前にした2024入試は、浪人を控える動きが予想されます。結果として、推薦志望者や、GMARCH、日東駒専等の一部大学の倍率は上昇し、その反動で**国立前期・後期の実質的な競争率は低下する**との分析があります。

国家資格合格率や学ぶ環境など、地方の国公立大学の魅力は数多くあります。首都圏の国公立大は高倍率となるのに対し、地方では競争率が2倍前後の学部もあります（下表参照）。自分が本当にやりたいこと、学びたいことを見つめ直し、**最後までがんばる精神力と学力を高めていきましょう。**

具体例：建築学部の競争倍率比較

首都圏国公立	年度	募集	志願者	受験者	合格者	競争率
千葉大学	22	50	225	220	55	4.0
工学部(前期)	21	50	242	232	54	4.3
総合工 建築学	20	50	233	224	53	4.2
地方国立	年度	募集	志願者	受験者	合格者	競争率
広島大学	22	72	160	153	78	2.0
工学部(前期)	21	72	124	120	78	1.5
第四類(建設・環境)	20	72	202	199	78	2.6
首都圏私立	年度	募集	志願者	受験者	合格者	競争率
明治大学	22	88	1669	1597	326	4.9
理工学部(前期)	21	88	1534	1475	422	3.5
建築 学部別入試	20	88	1487	1423	305	4.7

首都圏国公立	年度	募集	志願者	受験者	合格者	競争率
東京都立大学	22	27	229	158*	32	4.9
都市環境(前期)	21	27	257	157*	27	5.8
建築	20	30	266	180*	31	5.5
*共テ足切り後						
地方国立	年度	募集	志願者	受験者	合格者	競争率
宇都宮大学	22	39	80	74	40	1.9
地域デザイン科	21	39	62	62	45	1.4
建築都市デザイン	20	39	93	88	41	2.1
首都圏私立	年度	募集	志願者	受験者	合格者	競争率
芝浦工業大学	22	37	1161	1119	158	7.1
建築学部	21	37	1034	983	157	6.3
建築(SAコース)	20	37	1260	1198	124	9.7